

～生命の種を蒔いて 地球を守ろう～

菜種

なたね
農業委員会だより

第50号 2022年4月

編集と発行
北栄町農業委員会
北栄町由良宿423-1
TEL(0858)37-3135

届け続けて50号!



50号記念号によせて

北栄町農業委員会 広報委員長 杉川 一二美

今号で50号の節目を迎えました。菜種は、農業委員会の見える化や情報提供を中心に、広報委員が記事を書き、多くの方に農業への理解をいただくために全戸配布をしています。皆様からアンケートへの沢山の記入や、内容に触れて声をかけていただ

き、いつも感謝しております。with コロナという時代に突入り、改めて農業の大変さと重要性を感じています。近年の自然災害や鳥獣害被害が増える中、生産物の安価にも泣かされています。人は食べる事で生きており、誰もが必ず農業と繋がっていま

す。地元の美味しい生産物をしっかり食べて応援してください。作物を生み出す農地を次の世代に渡していくためには、多くの皆さんの力が必要なのです。美しい田園風景を守るために――。これからも本誌を通じて情報発信をしていきます。

月	申請書(議案)メ切日
4月分	(受付終了)
5月分	4月25日(月)
6月分	5月25日(水)
7月分	6月27日(月)

農家相談日

4月19日(火)
5月17日(火)
6月21日(火)

電子申請をご活用ください

農業委員会への申請・届出(一部)等が、インターネット上で行えます。

農地を相続した

農地を貸したい
売りたい

農地を借りたい
買いたい

農地法関係
申請書案(等)
(売買、転用)

「菜種」への
投稿

その他
ご相談

とっとり電子申請サービス 北栄町 でネット検索

→「北栄町」を選択
→希望項目を選択し、入力フォームへ

ご不明な点は農業委員会事務局までお問合せください。



農家
相談

【時間】
13時30分～15時

【場所】
北栄町役場 大栄庁舎

あなたの農地は大丈夫？

シリーズ②「農地流動化推進事業助成金」のお知らせ

町では、農業の担い手への支援拡大と家族間でも働きやすい環境づくりを目指すため、利用権設定を行った耕作者（条件有）に助成金を交付します。

■算定方法：農地毎の面積×10a当たり交付単価×年数（最長10年）

区 分		10アール当たりの単価	
		新 規	更 新
認定農業者	町 内 者	2,000円	1,000円
	町 外 者	1,000円	500円
認定農業者以外		1,000円	500円



※家族経営協定締結者は、上記に定める単価の額に500円を加算します。

① 交付条件

- 存続期間3年以上
- 賃借権（物納によるものは除く）により耕作する者。
- 耕作者が町外者の場合、北栄町の認定農業者で、町内で50a以上耕作している者に限る。

② 対象外となる利用権設定について

- 現に設定している賃借権を解約し、再度、同一の方との間で賃借権を設定した場合は、助成対象外とします。
- ※その他、除外規定等があります。

詳しくは、農業委員会事務局にご相談ください。

座談会

「10年後、どがになっただろうか」

そんな言葉から始まった、ある日の座談会。

「退職する前から集落営農に入ってるけど、退職してからは役員に押し上げられた「俺も！」私もそう。どこもそうにいいだよ」

「どこも高齢化が進んでるけど、あと10年、15年は頑張らんといいけんなあ」

「集落営農が存続していくには、どうしたらいいだろうなあ」

「田んぼを営農組合に出してもらって、次の世代を育てんといいけんと思う。次世代は、スマート農業でやっていかんといけんだろうなあ。スマート農業は魅力もあるし」

「たのえ後継者がいても経営が別だと、自分達がやってる柿や加工の後継者はいない。輝太郎は注目されてて値段がいいけど、富有柿は安いよ」

「畑はどう？」

「スイカはいいよ！と言われて、スイカを作るために研修してるんですけど、使わなくなったハウスを探してるんです」

「ハウスがあつたほうがいいけんあ」

北栄農業の現状と10年後の農業、みなさんはどう思いますか？



（文 杉川 一二美）

イイね にな **担い手**

頑張る期待の担い手を紹介します。



手に持っているのは「ネメシア」

「かわいい」や「キレイ」を体感するために

東高尾の実家で花壇苗を栽培する山本さんを紹介します。

35歳の時、自分で何かをやりたいと思い模索する中、母・村岡幸恵さんの姿に“自由”や“やり甲斐”を感じて就農。令和2年には、ご両親と家族経営協定を結んでおられます。現在は母と従業員3名の計5名で18aの花壇苗を栽培されています。

山本 美奈子さん (琴浦町・38歳)

普段の作業では、お気に入りの可愛い作業着を着て、気分良く仕事に取り組んでいるとのこと。将来は、農閑期に海外へ出かけ、世界中の様々なものに触れるのが夢。心豊かな生活を目指して「今は全力で頑張ります！」と最高の笑顔を見せてくれました。

今後の活躍に期待を寄せています。

(取材・文 山根 宜弘)

町特産品を使ったおすすめレシピ

らっきょうのピリ辛そば



材料(4人分)

豚ひき肉……………180g
 にんにく……………1g
 しょうが……………3g
 にんじん……………50g
 白ねぎ……………150g
 らっきょう甘酢漬け…50g
 酒……………小さじ1杯
 砂糖……………小さじ2杯
 濃口醤油……………大さじ1杯
 ごま油……………小さじ1/2杯
 豆板醤……………少々

作り方

- ① にんにくとしょうがはすりおろす。にんじんは千切り、白ねぎは小口切り、らっきょう甘酢漬けはみじん切りにする。
- ② フライパンを熱し、豚ひき肉を炒める。酒とにんにく、しょうがを加える。
- ③ ②ににんじんと白ねぎを入れて材料に火を通し、砂糖と濃口醤油で調味する。
- ④ らっきょう甘酢漬けを加え、ごま油で香りをつける。豆板醤を好みの量入れて仕上げる。

(レシピ提供 北条小学校 中井栄養教諭)

長芋の春巻き



材料(4人分)

長芋……………400g
 ちくわ(ハムやウインナーでも可)……………2本
 スライスチーズ……………5枚
 春巻きの皮……………10枚
 揚げ油……………適量
 片栗粉……………少々

作り方

- ① 長芋は1cm角で長さ10cm程度のスティック状に切って、30本作る。ちくわは横ふたつに切り、次に縦にスティック状に切って20本作る。スライスチーズは半分に切る。
- ② 春巻きの皮1枚に、長芋3本とちくわ2本、スライスチーズ1枚を入れて巻く。端は水溶き片栗粉で留める。
- ③ 油で揚げて、出来上がり。食べやすく半分に切って盛り付けてもよい。

(写真・文 安田 千秋)



3/11 農業者年金加入推進について事例発表

3月11日の、女性農業委員のための農業者年金セミナーに向けて、事例発表をしました。この会は、例年であれば東京で開催される全国大会です。コロナ禍の影響でオンライン開催となり、私の発表は、2月24日に北栄町から東京へzoomでつないで録画をしました。

農業者にとって、沢山の魅力がある農業者年金。一人でも多くの方にお伝えし、それぞれの老後のために加入していただきたいと思っています。

(文 杉川 一二美)



発表の事前収録をする杉川委員

農産物プレゼントクイズ

洗いらっきょう (4名様)



クイズ

今回は 菜種 第〇〇号

(ヒントは1ページをご覧ください)

応募箱に備え付けの応募用紙、ハガキ等またはメール本文に、○に入るクイズの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・「菜種」へのご意見、ご感想を書いて、郵送、持参、メール（下記アドレス（右下のQRコードで読み取り可能）で応募してください。ただし、応募は町内に在住の方で1世帯につき1通に限りです。

- ・応募箱は、北栄町図書館本館・北条分室に置いています。
- ・当選者には電話にてご連絡します。
- ・賞品の受け渡し場所は、農業委員会事務局です。

応募期限：令和4年5月6日(金) (当日消印有効)
 郵送先：〒689-2292 東伯郡北栄町由良宿 423-1
 農業委員会事務局「農業委員会クイズ係」
 メールアドレス：nougyouinkai@e-hokuei.net



前回の正解は 柿のれんでした

空き農地情報バンク

売買、賃借に至らなかった農地について、買い手・借り手を探しています。

《売りたい・貸したい》

No	農地の所在	地目	面積(a)
1	江北大西後谷3589(売買・賃借)	畑	10
2	江北参後谷3465(売買・賃借)	畑	18
3	江北参後谷3471(売買・賃借)	畑	27
4	国坂東鶴泊2136-1(売買・賃借)	畑	16
5	西園園学1317-2(売買・賃借)	畑	7
6	大谷前田3219(売買)	田	13
7	大谷西ノ井津4196(売買・賃借)	田	21
8	大谷西ノ井津4197(売買・賃借)	田	16

経営とくらしに役立つ農業総合専門紙



2021年10月から、「電子版」の配信が始まりました！パソコン・タブレット・スマホでいつでもどこでも読むことができます。



詳しくは、[あぐりオンライン](#)

私も加入しています

農業者年金で豊かな老後を！



池口 正志さん(35)(大谷)

農業委員の勧めがあつて加入しました。農業者年金は積み立てです、手間がかからないのがいいですね。



- おすすめポイント「大きい節税効果」
- 支払った保険料が全額社会保険料控除
- 年金資産の運用益も非課税
- 受け取る年金も公的年金等控除の対象

(取材・文 杉川 一二美)

詳しくはお近くの農業委員または農業委員会まで

三代目

作・絵 すいかのたねこ

おじいちゃん 1

父どん 2

たねこ 3

みんな同じところに泥かっく... 似た者親子。 4

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大で、取材が思うようにできず、研修会も延期になり話題が少ない中で、広報委員で今できることを載せた内容です。

今回は読者から要望がありました、特産品を使ったレシピを掲載しました。子どもからお年寄りまで食べられるよ

う、ちょっと工夫した簡単レシピです。皆さんも是非作って食べて見て下さい。料理をしない私ですが、チャレンジしたいなあ～と思っています。

菜種の新たなスタート、思い出に残る50号です。次号は7月発行予定です。

(文 一二三 満雄)

広報委員／杉川 一二美・石井 通人・山根 宜弘・田村 美智恵・松村 雅弘・安田 千秋・池本 博史・一二三 満雄